



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

2019年8月号ブリテン 第348号

2019-2020年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

会長 小山久恵
副会長 菰渕光彦
書記 御園生好子
会計 柴田弘子
直前会長 大谷博愛
担当主事 大津桃子

Our Motto 国際標語
国際会長 Jennifer Jones
アジア会長 田中博之
東日本区理事 山田敏明
あずさ部部长 赤羽美栄子
サンライズ会長 小山久恵

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「より良い明日のために今日を築く」(オーストラリア)
「Action！」 (東日本区)
「勇気ある変革、愛ある行動！」 (十勝)
「あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験を
ワイズのために」 (松本)
「力を合わせてポコアポコ」

8月第一例会のお知らせ

とき 8月8日(木曜日) 13:00~
ところ カトル・セゾン
かいひ 5,000円
とうばん (弐組)柴田、江原、小山(憲)、深田(晶)

◆プログラム

開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
ゲスト・ビジターの紹介 会長
ハッピーバースデー 会長
協議・報告・連絡事項 会長・各担当
納涼会 ランチ 一同
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
会場未定 未定~

8月以降の予告

8月20日(火) 第二例会 会場未定 18:00~
9月12日(木) 第一例会 山手センター 19:00~
9月24日(火) 第二例会 会場未定 時間未定~
9月28日(土)~29日(日) 富士山合同例会 13:00~
10月10日(木) 第一例会 山手センター 19:00~
10月19日(土) あずさ部部会 松本クラブ 時間未定~

7月キックオフ第一例会報告

大谷博愛

7月11日(木)、サンライズ第一例会が山手センターで行われました。この例会は、小山久恵体制のキックオフであり、松本ふささんの入会式があり、赤羽美栄子あずさ部部長の部長公式訪問でもあり、イベントが3つも重なったために卓話はありませんでした。

小山久恵新会長の開会点鐘で始まり、ワイズソング、ワイズの信条と恒例のセレモニーが行われ、それに引き続いて直前会長から新会長へ会長バッジが引継がれました。新会長は、主題を「力を合わせてポコアポコ」とし、みんなで協力して焦らず少しずつ着実にという意味を説明しました。そして、卓話は「国際」をテーマとしたもので進めていきたいという方針を述べました。

松本ふささんの入会式は、照明を消して参加者一人一人が持つキャンドルの明かりだけの、厳粛で幻想的な雰囲気の中



【あずさ部赤羽部長公式訪問】

8月のハッピーバースデー

3日 深田敏子さん
31日 内迫実知子さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよ

7月例会出席者

在籍 (内広義会員 3名) 16名
メン 12名
メネット・コメット 2名
ゲスト・ビジター 7名
出席率 92%

●7月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：192円(累計：48,501円) ●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)



【会長交代式】



【松本さん入会式】



で行われました。会長からワイズメンズクラブの意義そしてワイズメンの在り方の訓諭があつて、松本さんは入会の意志を表明しました。そこでは、従来からのメンバーも心引き締まる思いがしました。

赤羽部長は部長挨拶の中で、サンライズの東日本区大会におけるホストとしての活躍を賞賛し、今後ますますの発展を期待している、と述べられました。さらに、入会式に立ち会えたことも喜んでおられました。

そして、テイスティング、ハッピーバースデー、にこにここと進み、閉会点鐘で例会は無事終了しました。

出席者：小山(久)会長、江原、大谷、大津、小山(憲)、菰渕、柴田、菅原、立田、長津、松本、御園生、菰渕メネ、長津メネ、赤羽あずさ部部長、金井あずさ部書記(松本)、大和田あずさ部地域奉仕・YMCAサービス主査(松本)、神谷さん(東京西)、並木さん

隅田川花火大会と第二例会

御園生好子

7月27日(土) 正村さん(参遊會)宅

出席者 大谷、小山(憲)、小山(久)、菰渕・恵美子メネット、立田、長津・絹子メネット、松本、御園生東さん(所沢)、正村さん(参遊會)

恒例のサンライズクラブ参遊會正村さん宅にての隅田川花火大会見物。梅雨が明けたと思ったら台風が近づいてきて2～3日前より27日が最も酷くなるという予報。中止の場合、当日午前中に正村さんより連絡が有るとのこと。お昼になっても雨は降りそうも無く19時からの花火大会は決行という事になった。

三々五々、17時頃より正村さん宅に集合。皆揃った所で第二例会をする事になった。

議題としては特に無く、8月8日(木)の納涼例会の出席者確認、ブリテン原稿割り振り等で終了。

そうこうしているうちに花火大会に突入。今年は風が少しあったせいで煙が流れて素晴らしい花火だった。マンションの屋上に上ると花火の発射台迄眺められ、今年も隅田川花火大会を堪能した。

正村さんありがとうございました。

第1回あずさ部【こうふ開府500年評議会】

小山憲彦

7月13日(土)、甲府の岡島ローヤル会館ローヤルホールで甲府21クラブのホストで開催されました。

13:30に赤羽新部長の開会点鐘で始まった評議会は、第1号議案「2018-2019年度会計決算承認の件」、第2号議案「2019-2020年度会計予算承認の件」共に満場一致で可決され議案審議は終了。続いて前年度の善光寺評議会で承認された東京武蔵野多摩クラブの部長担当をパスさせる件についての補足説明(理事を一年おきに2回、続けて部長を担当するのは無理がある)が赤羽部長よりなされた。部長報告、各事業主査、各会長より活動方針の発表があり評議会は終了した。

第二部懇親会は、サンライズの担当のように簡単な茶菓のみのものとは違い、甲府21クラブの心のこもったおもてなしであった。御園生次期部長の初仕事「乾杯」。

懇親会終了間際に中央線上りの「あずさ」が止まっているとの情報に、二次会はさておき皆あわてて甲府駅に向かった。事故は諏訪の方で、取りあえず甲府市初の「かいじ」は定時に動いているので座席を予約し、相川さん、葉袋さんの先達で二次会へ。30分程しか滞在できなかったが、慌しくビールをノドに流し込み、それでも満足して駅へ向かった。電車の中でも乾杯し、ワイズ談議に花を咲かせた。

サンライズの出席者：大谷、小山(憲)、小山(久)、菰渕、柴田、御園生

東京八王子クラブ7月キックオフ例会に参加して

菰渕光彦

7月6日(土)八王子市北野事務所に於いて行われた、八王子クラブ7月例会に参加しました。例会開始間際に到着して受付

を済ませ、駒田勝彦あずさ部会員増強事業主査(甲府21)の隣の席に案内されました。ビジターは卓話者の東京クラブ比奈地康晴メン、東京町田スマイリングクラブ大田勝人メンと為我井輝忠メン、駒田メンと私の5名。ゲストは中大生の服部祐基さんと川村拓さんの2名でした。司会は久保田貞視メンが勤められ、並木会長による開会点鐘で例会は始まりまし。ワイズソング、ワイズの信条につづいて、久保田直前会長から並木信一会長への新旧会長引き継ぎ式が行われ、会長バッジ装着と前会長バッジ装着を交互におこなわれました。引き続き、並木真さんの入会式が並木会長の式文朗読に合わせて、駒田主査と菰刈エクステンション委員長の立ち会いのもと、ワイズメンズクラブへの入会が認証されました。因みに並木真さんは並木信一会長の息子さんです。並木会長による今月の聖句朗読と食前感謝の祈りの後、お弁当の時間、つづいての卓話は「BF代表アフリカの旅から」と題して比奈地康晴さんが「BF東南アフリカ区公式訪問旅程概要」と地図二枚を配布、フォトブックを回覧されお話が始まりました。4月1日に成田から出国、ソウルからエチオピア経由でザンビアに4月2日入国、その後タンザニアのルサカで4月11日～14日に行われた東南アフリカ区大会とユースコンボケーションに参加、このお話の卓話は、小山久恵会長の今年の例会卓話のテーマ「海外での活動をされた方をお招きしてお話を伺いたい」にピッタリだと思うので是非東京サンライズクラブ例会にもお呼びして卓話をお願いしたい。お会いしたワイズやYMCAの方達は協力的で、東南アフリカは政治的にも経済的にも安定していて、今後アフリカの核となるような地域として期待できる状況であり、資金援助もYMCAとケニアの間で行われているとのことでした。4月26日の帰着までを、まとめて話されました。

最後に八王子クラブから、10月12日(土)チャーター25周年記念例会が高尾の森わくわくビレッジで開催されるというアピールがありました。第一部が記念式典、第二部が「国際有効交流都市の経緯と都市間交流について」と題され黒須隆一前八王子市長がお話され、第3部が祝会という3部構成で会費は3,000円とカクヤス。ぜひクラブを挙げて八王子クラブの25歳を祝いに行きたい。

東京山手クラブ第一例会

菰刈光彦

7月16日(火)15:30～17:30山手センター101号室で行われた東京山手ワイズメンズクラブ7月キックオフ例会で、東京YMCA本部事務局長の山添仰さんから「これからのYMCAを考える～会員の働きを中心に～」と題し東京YMCAでの様々な経験を通してこれからの会員活動への考えを伺った。

その後の、分団の話し合いでは、東京西クラブの本川悦子直前会長と篠原文恵会長、山手クラブの功能文夫さん、山手センター長の星住秀一さんと私の5名が第4グループとして話し合いを持ち、まず私から「今後、社会構造の変化が進み格差構造も解消に向かう、その際にボランティアの体力、財力、知力の新しい変化に備えが必要となる。」と切り出したが説明不足で、功能さんからは「ボランティアは変わらない。」とご意見をいただいた。さらに「YMCA職員の存在感

が見えない、もっと出しゃばるくらいアピールしてほしい。」と意見があった。本川さんからは「元々杉並センターでYMCAの会員となり堀内さんの体操教室に参加、その後ワイズに入った」と携わり方の経緯を語られ、篠原さんも「息子さんの杉並センターでのボランティアを通じてワイズを知ることになり現在がある。」とYMCAとの関わりを話された。星住さんからは「若者が少ないと云うことをよく聞くが、山手センターに来る若者は実際には多いと思う。今後、若い人の会員への組織化が必要であるのか、YMCAの知名度アップ、異動の多い中での協働の関わり、各事業におけるデータ引き継ぎの重要性」などを話し合った。これらをポジティブに捉え、YMCAとワイズが一緒になって働くことが出来るかどうか重要なことだと思った。

例会後、まだ明るい夕方の日を浴びて早稲田口の交差点にある刀削麺のお店で一次会、駅に向かう途中の右手にある焼き鳥屋さんで二次会、美酒蘭は何次会だったのか白熱した議論が夜更けまで続いた。

原発被災地を歩くに参加して

菅原美紀子

アジア大会のエクスカージョンで「原発被災地を歩く」に参加しました。

このコースに参加したのは、津波の被災地は以前にも訪れたこともあり、福島の場合はテレビ等では見聞きしていましたが、実際に現地を訪れたことが無かったからです。

ガイドの方の話を聞きながらバスは南下し、相馬市へと向かいます。その間、事故当時の話を伺い、情報が錯綜する中、避難された話、浪江町は、避難指示から取り残された話等を伺いました。

その間バスは高速を下り、南相馬の避難解除地域に向かいますが、そこでの光景はショッキングなものでした。避難解除とはいえ、帰還している人はほとんどいず、家が建っていても人の気配が無い空き家ばかりでさながらゴーストタウンでした。帰宅困難地域のすぐ隣で決して安全とは言えない放射線量の中、安心して生活できないというのが正直なところでしょう。そんな中帰宅困難地域だと補助金が出るが、解除地域になると補助金が出なくなるという事でした。また、空き家の隣で更地も出来ていて、これは町の補助で更地にできるという事で建物が建っていると、税金もかかるという事で進められているようです。そんな中、新しいアパートが建っていました。作業員の利用がほとんどだそうです。

バスは浪江の帰宅困難地域に入りました。帰宅困難地域内でも車での通行可能です。地域内の家は一軒ごとにゲートで入れなくしてあり、道の途中には線量を示す数字が出ていました。また、困難地域と許可地域が道路一つで隣り合わされていました。

さらに、バスは南下し、福島第一原発の脇を通り、福島第二原発近くの東電廃炉資料館で、事故の映画と資料を見ましたが、専門的な言葉で、素人には難しいなという感想とお金かけた施設だなという実感でした。

上記の資料館以外、バス中からの見学でしたが、テレビや新聞からは伝わって来ない現地の様子を見れた事で、帰宅できない問題を実感として感じられました。

アジア太平洋地区大会後

小山久恵

7月19日から21日まで仙台で開かれた大会も無事に終わりました。

翌22日、私は現国際会長のジェニファー一家と東京見物をして来ました。彼女夫妻には、BFでオーストラリアに行った時、1週間お世話になった間柄です。日本へは夫妻と共に、長男、次男とそのお嬢ちゃん、計5人でやってきました。恩返しにあちこち案内しようと張り切っていたのですが、この日だけでした。

来日した時も一家だけで東京から仙台へ行き、戻りも彼等だけで行動したそうです。外国からの役員には、空港へのお迎えや見送りする人が付いているのかと思っていました。昨今、何でもインターネットで調べる事ができ、交通経路もちゃんとわかっていました。新幹線が速く、ひっきりなしに出ているのに感心していました。宿泊施設も一軒家で、2LDK、キングベッドが3つあって快適だったようです。

どこでも良いということで、日本へやってくるBFを案内する定番のコース、浅草界隈をぶらつき、そこから船に乗って浜離宮へと向かいました。それにしても、浅草は何故あんなに人気があるのでしょうか。平日のお昼間なのに、歩くのも大変な位の人達で、先ずは人の多さに驚き、仲見世のお店に興味を示していました。早速ドライフルーツをいくつか買ってでもぐぐタイム。出ました、オーストラリア人の甘いもの好き！浅草寺が628年の建立、今から1400年前に開かれたと言うと感心していました。歴史の浅いオーストラリアにとっては驚きでしょうね。

お昼にラーメンが食べたいということでラーメン屋さがし。どこでもいいやと裏通りを歩いて行くと、うらぶれたお店を見つけました。テーブル席なしのカウンターのみに食券機で買うシステム。メニューに英語が書かれていたので、各自自分の欲しい物はすぐ決めることができました。やがて運ばれてきたラーメン。ジェニファーが口にしたら途端、ヤミーと呟き、他の人々も賛同していました。今まで食べた中で一番美味しいと満足度全開。そこで一言、「この味はあなたにとってはどうなの？」と聞かれ、ウンちょっと微妙。皆、お箸は上手に使えるのですが、麺を掬うのには手こずっていました。私以外、全員スープを全て飲み尽くし、お丼は空っぽになっていました。気に入ってもらえて良かったです。

隅田川から見る景色はまた趣があります。浜離宮で降り、日本庭園も訪れることができました。季節柄お花も綺麗に咲き、緑の中から見える高層ビル群とのコントラストがおもしろかったようです。

その後、お茶をして暫く話をし、夕方別れました。駅の雑踏の中、ハグして、来年デンマークでの再会を約束しました。

会費納入のお願い

新年度が始まりました。会費の納入をお願いします。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座：6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

2019年8月1日発行

東日本区理事 山田敏明

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。

- ◇ 8月 6日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇ 8月 9日(金)20:00～ 富士五湖クラブ
- ◇ 8月10日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇ 8月10日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇ 8月13日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 8月13日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇ 8月21日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◇ 8月22日(木)時間未定～ 東京西クラブ / 会場未定
- ◇ 8月24日(土)11:30～ 東京山手 / 東京YMCA夏祭合流
- ◇ 9月10日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 9月10日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇ 9月11日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 9月12日(金)20:00～ 富士五湖クラブ
- ◇ 9月14日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇ 9月14日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇ 9月17日(火)15:30～ 東京山手クラブ
- ◇ 9月18日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◇ 9月19日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◇ 9月21日(土)11:00～ 甲府21クラブ納涼例会
- ◇ 7月27日(水)～28日(水) 東京武蔵野多摩 / 松本原村例会

お散歩例会

お散歩委員会

本来は9月21日(土)が第二(お散歩)例会の予定ですが、甲府21のワインと重なっているし、3連休の初日でもあるし、24日(火)に通常の第二例会を行うか、第二(お散歩)例会にするのかを8月第一・第二例会で決めたいと思います。

DBC3クラブ合同例会

交流委員会

京都プリンスの提案で、来年3月21日(土)～22日(日)の予定で富士山YMCAエコビレッジの宿泊体験も兼ねて合同例会をしないかとのお誘いがきています。スケジュールが決まり次第ご案内くださるそうです。サンライズにとっても富士山YMCAは初体験ですので前向きに検討したいと思います。

東京八王子25周年記念例会

交流委員会

10月12日(土)13:30より高尾の森わくわくビレッジで開催されます。サンライズ唯一の子クラブです。皆で揃ってお祝いに出かけませんか。詳細はドライバーからご連絡。

新入会員紹介

松本ふさ

はじめまして松本ふさです。

御園生さんのご紹介で7月にワイズメンズクラブに入会致しました。

私のための入会式、それはそれは厳やかなセレモニーで緊張しました。あの時右手を挙げて何をお誓いしたか覚えていません。(どなたか後でそっと教えてください。)ワイズメンズクラブのことは楽しいクラブだと分かりました。しかしこれから私はどうしたらいいのか皆さん教えてください。今年の小山会長が掲げた主題が「力を合わせてポコアポコ」で、少しずつ皆様のようなワイズメンズクラブ会員に近づくようにしたいと思います。

さて自己PRです。

1. 私は元気です。
2. フレンドリーです。
3. 何事も前向きです。
4. 私は73歳を重ねるごとく人生色々経験しまして世渡り上手になりました。(それは皆様と同じです)年の功です。
5. 私は間違っていれば直ぐに謝ります。
6. ちょっと、おっちょこちょいです。

この程度の私です。メンバーの皆さまこれからよろしくお願いたします。

強調月間：CS(Community Service)

地域奉仕委員会

◇活動としてのCS(地域社会奉仕)

各クラブは区のCS資金の募金・運用活動に参加すると共に、関係YMCAと協力してその地域社会の求めに応える奉仕活動の実践を心がける。従ってCSとは、大は地域社会の、小は近隣社会の隣人への奉仕活動であるといえる。

◇CS資金の募金・運用活動

お年玉付き年賀ハガキの当選切手シートを抛出することにより集められて来たが、近年一人当たりの目標額が定められたことにより現金での抛出がほとんどとなっている。東日本区の目標額は一人当たり1,250円、あずさ部の目標額も一人当たり1,250円となっている。東日本区では日本YMCA同盟の申請に基づき青少年育成プログラムの支援に、あずさ部では部内各クラブのCS活動を支援するために、クラブから申請のあった事業内容を検討して、助成金を配分している。

編集後記

東日本区大会も、アジア太平洋地域大会も幸い天候に恵まれ無事閉幕した。翌週からは異常な大雨が続き、今年は夏が来ないのかと心配させられ、梅雨明けと同時に酷暑が続き、「焦げそう」と不満たらたら。私はわがままです。

ウチのやまとも一歳になり、前にも増して椅子の脚や家具の角をかじりまくっています。リフォームしたばかりなのに。

YMCA News

山手センター 大津桃子さん

1. 7月1日より28名の園児を迎え、認可保育園「YMCA 保育園ねがい」(世田谷区船橋)の運営を開始した。
2. 7月22日～25日、4年目となった「北京-東京YMCA パートナシップ国際キャンプ」が山中湖センターで開催された。
北京の小学生81名に、引率者、ボランティアリーダー、スタッフなどが加わり、総勢91名が参加。登山、カヌー体験、野外炊飯、キャンプファイヤー他、様々なキャンププログラムを体験した。東京YMCAにはんご学院と流通経済大学の中国籍留学生、及び社会体育・保育専門学校生がボランティアリーダーをつとめ、日中両国の架け橋として活躍した。
3. 7月22日～27日、香港YMCAから高校生9名と引率者2名が来日し、交流プログラムが行われた。期間中、にはんご学院での模擬授業、かえつ有明高校との交流、ホテルエドモントの見学と国際ホテル専門学校での模擬実習、おもてなし講座(日本の作法・お茶・浴衣体験他)、江戸城ウォーキングなど、日本文化を体験し多くの交流がもたれた。在京ワイズメンズクラブやボランティアの方々にご協力をいただいた。
4. 今後の主な行事予定
 - ・広島原爆資料館所有「サダコと折鶴パネル展」
8月1日～9日(東陽町センター)
 - ・グローバルユースイベント「YMCA175」(YMCA 誕生175年記念) 8月4日～8日(ロンドン)
 - ・東京YMCA夏まつり 8月24日(東陽町センター)
 - ・第20回アジア・太平洋YMCA大会
9月2日～6日(日本YMCA同盟東山荘)
 - ・国際協力一斉街頭募金 9月14日(新宿駅周辺)
 - ・第33回インターナショナル・チャリティーラン
9月23日(都立木場公園)
 - ・第80回「神田川船の会」(40年記念)
10月12日(浅草橋～神田川)
 - ・東京-フロストバレーYMCAパートナーシップ40周年記念会 10月19日(東陽町センター)
 - ・新宿区防災イベント 9月1日(新宿区戸山公園)
山手コミュニティーセンターもブース担当
 - ・山手バザー 10月27日(日)山手センター

山中湖センターだより

西条便り

今月の京都プリンスクラブ

今月は休載します。

残暑お見舞い

申し上げます